

「地域における 8050 問題の支援のあり方を考える」 ～町村部地域における生活困窮者支援～

40 歳から 64 歳の中老年者のひきこもりに関する調査が内閣府から発表され、「8050 問題」が深刻な社会問題としてクローズアップされています。日本のどの地域でも起こっている問題でありながら、住んでいる地域の特性によって支援のニーズに違いがあるのも特徴です。

そこで、ジャーナリストの池上正樹氏をお招きし、地域における様々な支援の難しさについてお話を伺い、また事例なども共有しながら、支援のあり方を考える機会としての研修会を企画いたしました。この機会に、多くの方にご参加いただきたく、ご案内いたします。

第 1 部

研修会 『地域における 8050 問題の支援のあり方を考える』
ジャーナリスト 池上 正樹氏

第 2 部

事例報告
『町村部の生活困窮者支援から見えてきた課題』 神奈川県社会福祉協議会
福祉サービス推進部 ライフサポート担当課長 金山 京子氏
『町村域を超えて連携する学習支援事業』
社会福祉法人明星会 竹の子ケアセンター所長 佐藤 光夫氏
ハッピー・ONE・STEP コーディネーター 鈴木 康浩氏

第 3 部

ネットワーク会議
グループディスカッション 『町村における生活困難者支援』

日時： 2019 年 11 月 18 日（月） 13:00 ～ 16:40 （開場 12:30）

会場： 小田原市生涯学習センターけやき 大会議室

対象： 生活困窮者や課題を抱える人たちへの支援に携わる方

定員： 100 名 ※参加費無料

主催： 神奈川県・かながわ生活困窮者自立支援ネットワーク

協力： 小田原市・南足柄市・社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会

申し込み： かながわ生活困窮者自立支援ネットワーク 県央・県西事務局

特定非営利活動法人 子どもと生活文化協会

裏面の申込書にご記入の上、11 月 5 日までにファックスまたはメールでお申し込みください。

* TEL:0465-35-8420 * FAX:0465-35-8421 * E-mail: kanacon@clca.jp



池上正樹さんプロフィール

通信社などの勤務を経てジャーナリスト。日本文藝家協会会員。KHJ全国ひきこもり家族会連合会理事。20年以上にわたって「ひきこもり」関係の取材を続け、1000人以上の当事者とやりとりしてきた。著書は『ルポ「8050問題」』（河出書房新社）、「ルポ ひきこもり未満～レールから外れた人たち」（集英社新書）、「大人のひきこもり」（講談社現代新書）、「ひきこもる女性たち」（ベスト新書）など多数。

NPO 法人 子どもと生活文化協会 (CLCA) 宛

FAX : 0465-35-8421

又は

E-mail : kanacon@clca.jp

かながわ生活困窮者自立支援ネットワーク

研修会・ネットワーク会議 in 小田原

参加申込書

「地域における8050問題の支援のあり方を考える」～町村部地域における生活困窮者支援

団体名 : _____ 連絡担当者名 : _____

連絡先住所 : 〒 _____

電話 : _____ () _____ FAX : _____ () _____

E-Mail : _____

No	参加者氏名	部署・役職等	関心のあるテーマ（住居・家計・女性・就労支援など）
通信欄			

参加者氏名と団体名を参加者名簿に記載し当日配布する予定です。支障のある方は通信欄でお知らせください。

小田原市生涯学習センターけやき アクセス

小田原駅西口から徒歩約 15 分

小田急線足柄駅から徒歩約 15 分

大雄山線井細田駅から徒歩約 15 分

小田原市役所隣接

駐車場有(50台…駐車台数に限りがありますので、
できるだけ公共交通機関をご利用ください)

